

第 40 回中国四国医学検査学会

第 40 回中国四国医学検査学会 開催さる

秋晴れの 10 月 28 日(日)に高知市文化プラザ・かるぼーと(メイン会場)において第 40 回中国四国地区医学検査学会(山地ひろみ学会長)が開催された。

学会開会式には橋本大二郎高知県知事も列席され華やかなテープカットをもつてのオープニングとなった。学会のテーマは「臨床検査技師・問われる今、求められる質」で検査精度保障、チーム医療、臨床支援など職務の範疇が混沌となってきた技師の現状をその質という観点から見つめ直す学会となった。

そのテーマに沿い特別講演 1、シンポジウム 6、ビデオレクチャー 1、ハンズオンセミナー 1、スライドカンファレンス 1、症例解説 2、が企画され、どの会場も活発な質疑が行われた。また、一般演題は 173 題で 40 回にわたる中四国学会の歴史の中、最大の演題数となりこれは特に近年、中国四国地区の会員が学術・職域活動にいかに関心に取り組んでいるかの姿勢の表われと言えよう。

そして機器・試薬展示では 38 社もの出展があり、最新機種、商品などをそれぞれのブースで直に手に触れる事ができた。期間中には展示会社による単独の機器・商品のプレゼンテーションがありそのスクリーンに注目する参加者も多く見受けられた。そして、記念講演では「あなたは笑って大往生できますか」との演目で「あさひクリニック」院長 朝日俊彦先生が終末期医療のあり方・考え方を講演された。これは患者さんの家族背景、人生背景を診療の中でよく理解し患者さんや家族と話し合いながら残された命の時間をどう有意義に過ごさせてあげるかを実際の診療例を時にユーモアを交え講演された。この講演においては一辺倒になりがちな病院での終末期医療を思うにつけ、違う意味でのオーダーメイド治療を考えさせられる話であった。

また学会初日の会員懇親会では土佐の名物、皿鉢(さわち・大皿にかつおタタキ、刺身、鯖棒すし、焼き鳥、果ては羊羹に至るまで土佐の山海の珍味が盛り込まれている料理)、土佐の銘酒を堪能し、イベントでは「べくはい」(底に穴の空いた「ぐい呑み」で三味線に合わせながらイッキ呑みをする土佐伝統の余興)、高知県会員によるバンド演奏など主催県の心のこもった気配りが感じられた。その中でも、高知県臨床検査技師会の女性有志会員(平均年齢 24 歳)による「よさこい踊り」のパフォーマンスは圧巻でその妖艶さに



演舞を見ている平均年齢 40 歳以上の男性参加者は酔いも手伝い茫然自失の態であった事を最後に付け加えておきます。【土居修】

第 47 回近畿医学検査学会

～協働と発展～

第 47 回近畿医学検査学会は、11 月 24 日～25 日の両日に大阪国際会議場にて「臨床検査新時代の幕開け～協働と発展～」をテーマに開催されました。



近畿医学検査学会の特徴は臨床検査に関係する医療者が一堂に会して発表、討議ができるように一昨年の第 45 回学会(滋賀県)から日本臨床医学会近

畿支部総会と同時同一会場にて開催していることです。今 47 回学会は、同会場で全国の検査医学会学術集会と臨床化学学会年次学術集会の連合大会が 23 日から 25 日までオーバーラップする形で開催されたことから、近畿圏だけでなく全国から検査医や技師が参加され会場の雰囲気もいつもの学会とは一味違うものとなりました。

一般演題 184 題の座長は 2 名制とユニークでしたしその中には医師と検査技師のペアもありました。メーカー各社からの発表もランチョン 11 題に加え、機器・試薬セミナーも 11 題ありました。

学会テーマの「協働」にぴったりの発表がチーム医療カンファレンス「チーム医療の中での臨床検査技師の役割—コラボレーションできていますか?」や日衛協近畿支部シンポジウム「検査センターと病院検査室とのコラボレーションⅣ」にあり、今後の病院検査室の将来像がほのかに見えた気がしました。

学会前夜祭とも言えるべきお楽しみイベントがユニバーサルスタジオジャパンを借り切った懇親会として 22 日夜にありました。

クリスマスモードいっぱい煌びやかなイルミネーション、映画のセットさながらの風景、大抽選会など 600 余名が大いに楽しみました。参加者の熱気に真冬並みの寒波も吹っ飛び近畿学会、連合大会の大成功を予感させる一瞬でした。そして本当に言葉と



おり活気あふれた学会となり、前夜祭を英気にした参加者は新形式での学会の 2 日間を勉強三昧で過ごしたことと思います。【中山亮一】

日臨技ビデオライブラリー公開

9月9日に開催した「輸血全国研修会」の収録を日臨技ホームページに掲載しました。

期間は11月21日から12月20日の1ヶ月です。

「News 日臨技ビデオライブラリー公開開始」

から入ってください! <http://www.jamt.or.jp/>